

かわいい絵柄でおいしく食事

給食用食器絵柄決定

鬼北町の小中学校で新たに使われる給食用食器の絵柄が決まりました。日吉地区と広見地区では異なった食器を使用していましたが、合併を機に食器を統一することとし、その絵柄を町内の児童・生徒から公募しました。集まった作品の中から慎重に審査した結果、日吉小学校4年生の赤松七夕子^{あかまつなゆこ}さんの作品が最優秀に選ばれ、鬼北町のオリジナル食器の絵柄に採用されました。

赤松七夕子さんおめでとうございます。今回応募していただいた大勢の児童・生徒のみなさん、ご協力ありがとうございました。



新しい食器と絵柄作者の赤松七夕子^{あかまつなゆこ}さん

食器絵柄審査結果

最優秀	日吉小	4年	赤松七夕子 ^{あかまつなゆこ}
佳作	近永小	6年	桐島祐介 ^{きりしまゆうすけ}
	愛治小	1年	沖上明来 ^{おきうえはるき}
	広見中	1年	佐竹玲奈 ^{さたけれな}
	広見中	3年	芝那々子 ^{しばななこ}
	広見中	3年	久保田しゅう周 ^{くぼたしゅう}

元気に育てと天狗が祈願

第16回子泣かし天狗祭り

平成18年1月8日、太鼓集団「魁」^{さきがけ}・鬼北町教育委員会の主催で、広見体育センターにおいて行われたこの祭りには、平成16年に誕生した幼児54人とその父母が参加しました。幻想的な会場に太鼓の音が鳴り響くなか、鬼ヶ城に住むといわれる2人の天狗が登場。子供を抱いた天狗の「元気に育て」と叫び声を合図に父母が太鼓を打ち鳴らし、子供の健やかな成長を祈願しました。



天狗に驚き泣き叫ぶ子ども



勇壮な「魁」^{さきがけ}の演奏